

テーマ：養護教諭の健康相談活動・健康相談の実践力を高める ～養成・研修・研究のステップアップ～

1. 趣 旨

子供たちの健康課題が多様化・深刻化・複雑化している現在、チームとしての学校の中で、養護教諭がその専門性を発揮して行う健康相談活動・健康相談の力量向上が求められています。

2018年度、第14回を迎える夏季セミナーでは、本学会の学会認定資格「子ども健康相談士」の申請に必要な健康相談活動・健康相談の「基礎理論（A 領域）」、「関連する諸理論（B 領域）」、「方法（C 領域）」について、学ぶ機会を設けます。1日目の終わりには参加者との相互交流により「出会い」や「学び」を分かち合う「ティーパーティ」を企画しています。

セミナーの前後には、火の国熊本をご堪能いただければ幸いです。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2. 日 時：2018年8月18日（土）12:30～18:30
8月19日（土）9:30～15:10



3. 会 場：熊本県 くまもと県民交流館パレア

〒860-8554 熊本市中央区手取本町8番9号

4. 主 催：日本健康相談活動学会【企画：研修運営委員会、実行委員長：瀬口久美代】

後 援：熊本大学・熊本県教育委員会・熊本市教育委員会・熊本県養護教諭研究会
熊本県学校保健会

5. 研修内容及び日程表

《1日目》

講義1：養護教諭を取り巻く国の最新動向（A 領域Ⅲ：1ポイント）

平成29年3月、文部科学省より、児童生徒が抱える様々な現代的な健康課題について、養護教諭に期待される役割と、養護教諭のみならず管理職や学級担任等の全ての教職員が、学校医、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門スタッフとともに連携した取組を示す参考資料「現代的健康課題を抱える子供たちへの支援～養護教諭の役割を中心として～」が作成されました。国の最新動向を含め、チーム学校実現における養護教諭の役割とは何かを学ぶ機会とします。（講師：本学会理事・愛知教育大学 学長 後藤ひとみ氏）

講義2：健康相談・健康相談活動の基礎・基本について（A 領域Ⅰ：1ポイント）

健康相談活動、健康相談の誕生の経緯やその用語の解釈を基盤に①養護教諭の職務の特質②保健室の機能を十分に生かす③児童生徒の訴えに対して常に心的な要因や背景を念頭に置く④心や体の両面への対応を行う⑤心身の観察、問題の背景の分析、解決の基本⑥精神科医、SC、SSW等の専門家等含め学校におけるチームで進める健康相談・健康相談活動等の基礎基本を学ぶ機会とします。（講師：本学会理事長・女子栄養大学 名誉教授 三木とみ子氏）

講義3：スクールソーシャルワーカーの役割と養護教諭との連携（B 領域Ⅲ：1ポイント）

子供たちの現代的健康課題解決のためには、チームとして学校全体で対応していくとともに、校内外の専門スタッフと連携し、家庭・地域と協力しながら進めていくことが重要です。ここでは、福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーの役割を確認するとともに、養護教諭がコーディネーターとしてお互いに、どのような連携の在り方が求められるのか学ぶ機会とします。（講師：熊本県スクールソーシャルワーカー 古閑智子氏）

《2日目》

講義4：事例検討の基本・支援計画を学ぶ

（A 領域Ⅱ：1ポイント）

演習1：事例の記録

（C 領域Ⅴ：1ポイント）

演習2：事例検討の進め方を学ぶ

（C 領域Ⅲ：1ポイント）

事例検討の目的は、「対応方針を立てる」、「子供たちの問題解決の支援」「事例から学ぶ」ことがあげられます。ここでは、模擬事例を基に事例紹介のための事例記録の書き方、支援計画の立て方、事例検討の進め方を模擬体験します。これを通して学校や地域における事例検討会に活用が可能となる実践的な力量形成を培う機会とします。

（講師：本学会理事長・女子栄養大学名誉教授 三木とみ子氏、第Ⅵ期研修運営委員）

昼食時：子ども健康相談士について

(子ども健康相談士資格認定委員会委員長 大沼久美子氏)

本学会認定資格「子ども健康相談士」について、資格の趣旨や申請条件・申請方法について説明いたします。

【タイムテーブル】

8/18 (土)				1200	1230	12:45	13:55	15:05	17:00
				受付	開会式	講義1 養護教諭を取り巻く国の最新動向	講義2 健康相談・健康相談活動の基礎基本について	講義3 スクールソーシャルワーカーの役割と養護教諭との連携	ティーパーティー
8/19 (日)	9:00	9:30	10:50	12:00		13:00		15:00	
	受付	講義4 事例検討の基本・支援計画を学ぶ	演習1 事例の記録	昼食 子ども健康相談士について		演習2 事例検討の進め方を学ぶ		閉会式	

◎研修後、修了証を発行します。(1日のみ参加の場合も、受講した講義の修了証を発行します)

【研修内容の問合せ先】

日本健康相談活動学会 研修運営委員会： training@jahca.org

6. 対象 両日ともに、学会員・会員外を問わず参加できます。(※1日だけの参加も可能です。)

7. 参加費及び申込時の注意事項

	事前申込 7/20まで	当日申込
2日間(会員・会員外)	6,000円	7,000円
1日目のみ(8/18)	3,000円	3,500円
2日目のみ(8/19)	3,000円	3,500円
学生(院生のそく)	2,000円	2,000円
ティーパーティ(軽食)(8/18)	2,000円	
お弁当代(8/19)	1,000円(事前申込のみ)	
資料集のみ(郵送料込)	1,200円	

◎当日受付も可能ですが、資料・修了証の準備のため、事前申込をお願い致します。

◎8月19日(日)に、学術研究委員会主催(別紙参照)「養護教諭のための実践研究セミナー」に参加される方は、8月18日(土)の1日分のみをお申し込み下さい。

8. 申込先と振込先

下記アドレスから必要事項を記入の上、申し込んでください。Web申込後、参加費等を指定の口座へ振り込んでください。

【第14回夏季セミナー参加申込先】 *ウェブ(Web)申込のみといたします。<https://goo.gl/forms/7fmK mzSwGP9qkrbG2>**【第14回夏季セミナー振込先】** *振込手数料はご負担ください。

《ゆうちょ銀行》 01740-4-147244

《他銀行からの振り込》 ゆうちょ銀行 一七九(イチナナキュウ)店(179)当座0147244

《口座名義人》 JAHCA2018年度夏季セミナー

*振込書をもちまして領収書に代えさせていただきます。

●年会費納入口座は、別の口座です。ご注意ください。

9. 事前申込及び振込締め切り 2018年7月20(金)

10. 第14回夏季セミナー参加申込内容と方法

*以下の内容を <https://goo.gl/forms/7fmK mzSwGP9qkrbG2> の画面から入力してください

入力内容は次のとおりです。

- ① 氏名(ふりがな)
- ② 所属先名称
- ③ 会員種別：学会員・会員外・学生(院生を除く)
- ④ 連絡先電話番号(日中連絡のとれる番号をお願いします)：
- ⑤ 連絡先郵便番号・住所(県から表記)：自宅・勤務先
- ⑥ 連絡用メールアドレス(添付ファイルを送付するかもしれないので、パソコンのメールアドレスをお願いします)
- ⑦ 1日目<8/18>ティーパーティ参加の有無
- ⑧ 2日目<8/19>弁当注文の有無
- ⑨ 参加日程および参加費：両日・<8/18>のみ・<8/19>のみ
- ⑩ 参加費入金合計金額
- ⑪ 入金予定日

こちらのQRコードからも入力できます。



※入金の確認後、「申込完了」になります。

※皆様からお預かりした個人情報は、本セミナー以外で利用することはありません。

※資料・修了証の準備のため、事前登録をお願い致します。

【申込・振込の問合せ先】

kumamoto2018summer@gmail.com

*メールでの問い合わせをお願い致します。

11. その他：宿泊等につきましては、各自で早目の手配をお願い致します。

アクセス：詳細は、パレア熊本ホームページをご覧ください。

【交通案内】 <http://www.parea.pref.kumamoto.jp/about03.html>



今年の夏は、熊本で一緒に「健康相談活動・健康相談」について学びませんか？
多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます！！

被承諾者：日本健康相談活動学会

〒350-0288

埼玉県坂戸市千代田 3-9-21 女子栄養大学

TEL/FAX049-284-3144

©2010 熊本県くまモン#K28852